

【参考】現行学習指導要領におけ経済地理学習の記述例

小学校3年生

(2) 地域に見られる**生産や販売の仕事**について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

- (ア) **生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わり**をもって行われていることを理解すること。
- (イ) **販売の仕事は、**消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、**工夫して**行われていることを理解すること。
- (ウ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

- (ア) **仕事の種類や産地の分布、仕事の工程など**に着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。
- (イ) 消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる**工夫を考え**、表現すること。

小学校3年生

(内容の取扱い)

・・・販売の仕事については、身近な地域にある，例えば，小売店，スーパーマーケット，コンビニエンスストア，デパート，移動販売などの中から選択して，商店を取り上げることとし，その際，国内の他地域や外国との関わりについて指導することを示している。例えば，販売における商品の仕入れ先を調べる際，地図帳などを使って，都道府県や外国の名称と位置を確かめる活動を行い，自分たちの消費生活を支えている販売の仕事は国内の他地域や外国と結び付いていることに気付くように指導する必要がある。

文部科学省『小学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

小学校4年生

(5) 県内の特色ある地域の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの**産業の発展に努めている**ことを理解すること。

(イ) 地図帳や各種の資料で調べ、白地図などにまとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。

(内容の取扱い)

ア 県内の特色ある地域が大まかに分かるようにするとともに、**伝統的な技術を生かした地場産業**が盛んな地域、国際交流に取り組んでいる地域及び地域の資源を保護・活用している地域を取り上げること。その際、地域の資源を保護・活用している地域については、自然環境、伝統的な文化のいずれかを選択して取り上げること。

小学校5年生

(2) 我が国の農業や水産業における**食料生産**について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。

(イ) 食料生産に関わる人々は、**生産性や品質を高めるよう努力**したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解すること。

(ウ) 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。

(イ) 生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。

文部科学省『小学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

小学校5年生

(3) 我が国の**工業生産**について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。

(イ) 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう**様々な工夫や努力**をして、工業生産を支えていることを理解すること。

(ウ) 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解すること。

(エ) 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。

文部科学省『小学校学習指導要領解説：社会編』(2017年6月)

小学校5年生

(3) 我が国の工業生産について・・・

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ア) 工業の種類，工業の盛んな地域の分布，工業製品の改良などに着目して，工業生産の概要を捉え，**工業生産が国民生活に果たす役割**を考え，表現すること。

(イ) **製造の工程，工場相互の協力関係，優れた技術など**に着目して，工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え，その働きを考え，表現すること。

(ウ) 交通網の広がり，外国との関わりなどに着目して，貿易や運輸の様子を捉え，それらの役割を考え，表現すること。

(3) 内容の(3)については，次のとおり取り扱うものとする。

ア アの(1)及びイの(1)については，工業の盛んな地域の具体的事例を通して調べることとし，**金属工業，機械工業，化学工業，食料品工業などの中から一つ**を取り上げること。

イ イの(ア)及び(イ)については，消費者や生産者の立場などから多角的に考えて，これからの工業の発展について，自分の考えをまとめることができるよう配慮すること。

文部科学省『小学校学習指導要領解説：社会編』(2017年6月)

小学校5年生

(4) 我が国の産業と情報との関わりについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 放送、新聞などの産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解すること。

(イ) 大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解すること。

(ウ) 聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、放送、新聞などの産業の様子を捉え、それらの産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。

(イ) 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること

文部科学省『小学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

中学校「社会科（地理的分野）」解説

B 世界の様々な地域

(2) 世界の諸地域

次の①から⑥までの各州を取り上げ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、**主題を設けて課題を追究**したり解決したりする活動を通して、以下のア及びイの事項を身に付けることができるよう指導する。

（解説の例示）

④ 北アメリカ州：＜主題例＞農業地域の分布、**産業構造の変化に関わる課題**など

北アメリカ州を大観する学習を踏まえて、例えば、アメリカ合衆国（以下、アメリカという。）を対象に「アメリカでは農業地域の分布にどのような特色があるのか」、「なぜアメリカは、世界有数の経済大国となっているのか」などといった問いを立て、前者の場合、アメリカの自然環境、都市の分布、交通網の整備などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察して、産業の立地に関わる一般的課題とアメリカにおける地域特有の課題とを捉える。

文部科学省『中学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

中学校「社会科（地理的分野）」解説

C 日本の様々な地域

(2) 日本の地域的特色と地域区分

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ウ) 日本の資源・エネルギー利用の現状，国内の産業の動向，環境やエネルギーに関する課題などを基に，**日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解**すること。

(解説)

国内の産業の動向については，日本全体で見ると，我が国は先進工業国と捉えられているが，国内を大きく区分して見ると，太平洋ベルトには，工業や流通，金融，情報などに関する産業の盛んな地域が見られ，日本海側や北海道などには農業や水産業，地場産業，観光産業の盛んな地域が見られる。さらに，同じ工業でも，臨海部には造船業などとともに輸入資源を原材料とする鉄鋼業や石油化学工業などの盛んな地域が見られ，都市部には印刷業などの盛んな地域が見られるなど，自然及び社会的条件によって産業の地域的分業が進み，交通機関の発達などによって各産業地域は変容していることといった程度の内容を取り扱う・・・。

文部科学省『中学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

中学校「社会科（地理的分野）」解説

(3) 日本の諸地域

次の①から⑤までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下のア及びイの事項を身に付けることができるよう指導する。

・・・③ 産業を中核とした考察の仕方・・・

産業を中核とした考察の仕方については、地域の農業や工業などの産業に関する特色ある事象を中核として、それをそこでの自然環境や交通・通信などに関する事象と関連付け、産業が地域の自然環境や交通・通信などと深い関係をもっていることや、産業の振興と環境保全の両立などの持続可能な社会づくりが地域の課題となることなどについて考察することが考えられる。

文部科学省『中学校学習指導要領解説：社会編』（2017年6月）

高等学校「地理総合（必修科目）」解説

B 国際理解と国際協力

(1) 生活文化の多様性と国際理解

世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。

・・・地理的環境には自然環境だけでなく、歴史的背景や人々の**産業の営みなどの社会環境も含まれる**ことに留意すること

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）

高等学校「地理総合（必修科目）」解説

B 国際理解と国際協力

(2) 地球的課題と国際協力

（内容の取扱い）

生活文化の多様性と国際理解，地球的課題の解決については，人々の生活を支える**産業などの経済活動との調和**のとれた取組が重要であり，それが持続可能な社会づくりにつながることに留意すること。

（解説）

・ ・ 地球的課題の解決のみの側面から産業などの経済活動を単に制限しようとするのではなく，生活環境が適切に保全され続けるためにどのように**経済活動を変化**させ，人々の日常生活の行動を変革させていくのかなど，持続可能な社会づくりの視点から考察していくことが大切である

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）

高等学校「地理総合（必履修科目）」解説

C 持続可能な地域づくりと私たち

(1) 自然環境と防災

(解説)

・・・集落の移転など大規模な工事等を伴う事業について、**費用と効果、地域住民の願いと全体の利益、代替策の有無などの観点**から、グループごとにまとめて意見を発表したり議論したりするなどの学習活動を行うことで、防災に関する事業の意義について理解を深めるなどの学習活動も考えられる。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）

高等学校「地理総合（必履修科目）」解説

C 持続可能な地域づくりと私たち (2) 生活圏の調査と地域の展望

（解説）

・・・生活圏の地理的な課題については、例えば、当該地域に見られる人口の高齢化、災害とその対策、**地域の経済振興**、地域文化の継承、環境の保全、国際化と異文化への理解や共生など多様な課題が考えられ、当該生活圏に顕在化するいずれの課題解決に向けた取組を取り扱うことも可能である。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）

高等学校「地理探究（選択科目）」解説

A 現代世界の系統地理的考察

(1) 資源，産業

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象を基に，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解すること。

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ア) 資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し・・・。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）

高等学校「地理探究（選択科目）」解説

C 現代世界におけるこれからの日本の国土像

(1) 持続可能な国土像の探究

(解説)

・・・「ツーリズムによる持続可能な社会づくり」を主題に、「**持続可能な社会づくりに寄与する**訪日外国人旅行者向けの観光プランとしてどのようなプランが考えられるだろうか」といった問いや、「防災・減災と地域の活性化」を主題に、「**地域の活性化につなげる**防災・減災を目指した国土形成とはどのようなものだろうか」といった問いに基づく学習活動も考えられる。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説：地理歴史編』（2018年7月）